

Economic Indicators

発表日:2019年8月23日(金)

全産業活動指数(2019年6月)

～前月比で3ヶ月ぶりの低下。先行きも足踏み状態が続く公算大。～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

エコノミスト 奥脇 健史 (TEL:03-5221-4524)

(単位:%)

		全産業活動指数									
		前期比		前年比		第3次産業活動指数		鉱工業生産指数		建設業活動指数	
年	月	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比
18	7	0.0	1.0	0.0	1.0	0.1	2.5	-0.7	-3.8		
	8	0.3	1.1	0.5	1.4	-0.2	0.6	0.0	-2.6		
	9	-0.8	-1.0	-0.9	-0.5	-0.1	-2.6	-0.6	-2.7		
	10	1.4	2.7	1.4	2.8	2.0	4.2	-1.2	-3.7		
	11	-0.3	1.5	-0.1	1.6	-1.0	2.6	0.2	-3.1		
	12	-0.1	-0.1	-0.1	0.6	0.1	-1.1	-1.5	-5.6		
19	1	0.0	1.0	0.6	1.6	-2.5	0.7	1.7	-3.8		
	2	-0.2	0.3	-0.6	0.9	0.7	-1.1	1.5	-2.0		
	3	-0.4	-0.5	-0.4	0.7	-0.6	-4.3	-0.2	-1.4		
	4	0.8	0.8	0.8	1.3	0.6	-1.1	1.2	-0.8		
	5	0.5	0.1	0.0	0.6	2.1	-2.1	1.5	1.0		
	6	-0.8	-0.3	-0.1	0.6	-3.4	-3.8	-1.0	1.1		

(出所)経済産業省「全産業活動指数」

○ 6月の全産業活動指数は前月比▲0.8%と3ヶ月ぶりの低下

2019年6月の全産業活動指数は前月比▲0.8%とコンセンサス(同▲0.8%、レンジ:▲1.0%~▲0.5%)通りの結果となった。低下は3ヶ月ぶりである。

6月は全産業指数を構成する3指数すべてが前月比マイナスとなり、特に鉱工業生産指数のマイナス寄与が大きい(前月比▲3.4%、寄与度▲0.68%ポイント)。世界景気の減速による輸出の停滞が続いていることに加え、自動車工業などが前月増産の反動により低下したことが影響した。先行きについても、引き続き生産活動は勢いに欠ける動きになるとみられる。第3次産業活動指数についても、消費増税を控えていることや足元で消費者マインドの低下が続いていることを考えると、先行きに期待は持ちにくい。全産業活動指数は勢いに欠ける動きとなり、足踏み状態が続くとみられる。

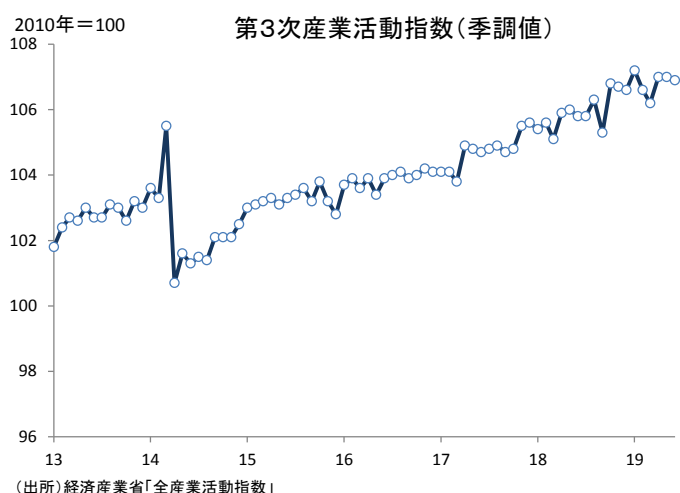
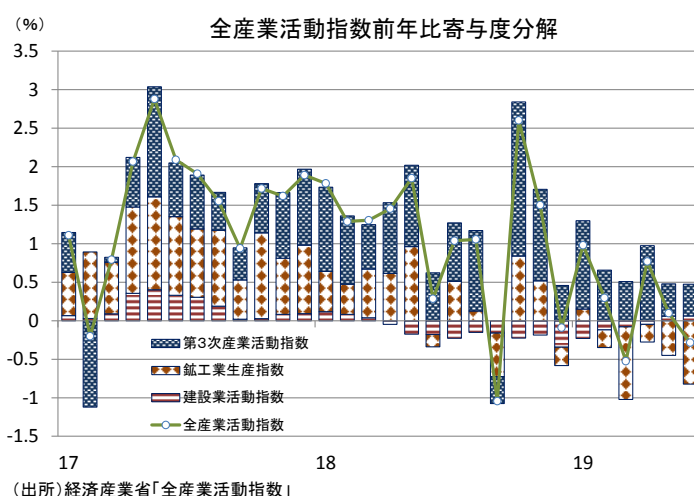
○ 鉱工業生産指数、第3次産業活動指数はともに低下

鉱工業生産指数は前月比で大幅低下、前年比でも5ヶ月連続のマイナスであり、低調な推移が続いている。経済産業省の試算した7月の生産予測指数の補正值は、前月比▲0.3%にとどまっており、先行きも勢いに欠ける動きが続くだろう。

第3次産業活動指数も前月比▲0.1%(寄与度▲0.07%ポイント)とやや低下した。株取引などの流通業務の不振によって金融業、保険業(前月比▲2.0%)が下落したことに加え、10連休の反動などから運輸業、郵便業(同▲1.1%)が下落したことがマイナスに寄与した。一方で卸売業(同+1.3%)や医療、福祉(同+0.7%)がプラスに寄与した。前年比で見た場合には9ヶ月連続の上昇と、高い水準を維持している。

○ 全産業活動指数の先行きは足踏み状態が続く

6月の全産業活動指数は3指数すべてがマイナスとなったことから、前月比▲0.8%と3ヶ月ぶりに低下した。鉱工業生産指数については、世界景気の減速を背景に輸出の停滞が続いていることや米中貿易摩擦の激化懸念などから先行き不透明感は依然として強い状況であり、今後も勢いに欠ける動きが続くとみられる。第3次産業活動指数については、雇用や賃金の改善を背景に高い水準を維持しているものの、消費者マインドの悪化が続いていることや10月に消費増税を控えているなど、先行きは慎重にみておく必要がある。全産業活動指数は、今後も勢いに欠ける動きが予想され足踏み状態が続くだろう。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。